

## 温室効果ガス削減計画

### 1 事業の概要

#### (1) 事業所の名称

日通福山鉄鋼運輸株式会社

#### (2) 事業所の所在地

〒721-0931  
広島県福山市鋼管町1番地

#### (3) 業種

他に分類されない運輸に附帯するサービス業

#### (4) 事業所位置図

別紙のとおり

### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成23年度を基準年度とし、平成29年度から平成33年度までの5年間とする。

### 3 計画の基本的な方向

#### 1. 基本的な考え方

当社は、環境の保全を経営の重要課題と位置付け、環境に配慮した事業活動に努め、環境への負荷の低減を推進することにより、持続可能な社会づくりに貢献します。

特に、今日の環境問題の中でも、とりわけ重要視されている地球温暖化防止については、自社で抱えている車輛の燃費向上(ソフトハンドリング等)を行う事により、温室効果ガスの排出抑制に努めていきます。

#### 2. 方針

○省エネルギー、省資源の推進

○社員への環境教育

#### 4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

##### 【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO <sub>2</sub> ）	
	基準年度	直近年度
	平成23年度	平成28年度
二酸化炭素	13,193	13,624

##### 【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO <sub>2</sub> ）	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
二酸化炭素		

##### 【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO <sub>2</sub> ）	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス ( HFC PFC SF6 NF3 )		

## 5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成23年度)		削減目標		目標年度 (平成33年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)	
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	13,193	1.0	132	13,061	
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>				0	
メタン				0	
一酸化二窒素				0	
その他 温室効果ガス				0	
温室効果ガス 実排出量総計				0	
温室効果ガス みなし排出量		-		0	
目標設定の考え方	エネルギー起源CO <sub>2</sub> は排出量年1%の削減率				

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

生産数量(千t)

単位：排出量(t-CO<sub>2</sub>)，原単位量(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成23年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成33年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	13,193	25,630	0.51	0.0	13,061	25,630	0.51
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算k l)	4,918	25,630	0.192	1.1	4,864	25,630	0.190
目標設定の考え方	エネルギー消費原単位として原単位ベース年1%削減率						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

## 6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	・重油、軽油の使用量を1%削減	・温室効果ガスの排出の少ない燃料への転換（重油車両から軽油車両への設備更新）
2			・作業早期終了時の、無駄な燃料消費抑制 ・急発進、急停止抑制による燃費向上
3	電気使用量の削減	・電気の使用量を1%削減	・冷暖房温度の適正管理（夏季：28度・冬季：20度） ・高効率照明器具への更新（LED化） ・不要時間の消灯の徹底

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

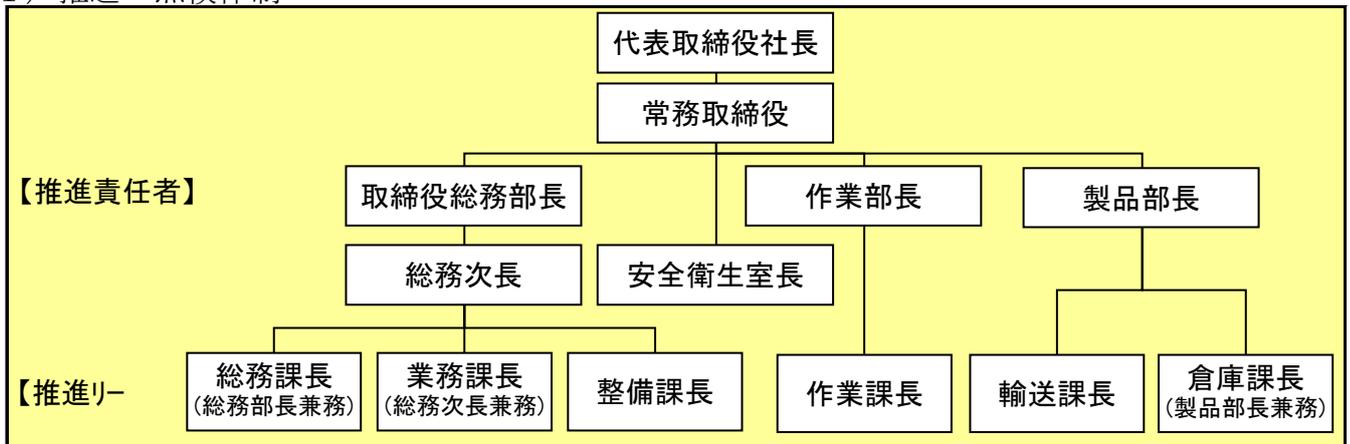
### ○ その他の取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

## 7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

### (1) 推進・点検体制



### (2) 実施状況の点検・評価

総務部業務課を中心として、毎年温室効果ガス削減計画の取組状況の把握・点検及び問題点の検討を行い、定期的に評価・見直し等を行う事で継続的な向上を図る。  
また、取組状況、点検・評価内容等については計画書とともに公表する。

### (3) 計画書等の公表

・事業所内にて捺印、回覧する。